令和５年度科学の甲子園ジュニア北海道大会実施要項

１　目的

科学の甲子園ジュニア北海道大会は、中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程（以下、「中学校等」という。）の生徒が、理科、数学等における複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、科学の楽しさ、面白さを知り、科学と実生活・実社会との関連に気付き、科学を学ぶことの意義を実感できる場を提供することにより、科学好きの裾野を広げるとともに、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成することを目的とする。

２　主催

北海道教育委員会

３　共催

札幌市教育委員会、北海道中学校理科教育研究会、北海道算数数学教育会

４　期日

(1) 一次選考（Googleフォームを活用した遠隔開催）
　令和５年(2023年)８月23日(水)～８月30日（水）
　※学校ごとに実施日を１日設定し、実施する。

(2) 二次選考（集合形式で、実技競技を実施）
　令和５年(2023年)９月30日(土)　13:00～16:00（予定）
　※何らかの理由により、開催ができない場合は、一次選考の上位２チームを北海道代表として、全国大会へ派遣する。

５　会場

(1) 一次選考
　各中学校会場（Googleフォームを活用した遠隔開催）

(2) 二次選考
　札幌市宮の沢若者活動センター体育室
　札幌市西区宮の沢１条１丁目１-10（札幌市生涯学習総合センター「ちえりあ」内）　TEL:011-671-4111

６　出場資格

(1) 出場チームは、中学１、２年生の生徒（義務教育学校後期課程及び中等教育学校前期課程にあっては同年次の生徒）で構成すること。

(2) 出場チームは生徒３名で編成し、原則同一の中学校等に在籍する生徒で編成すること。
　なお、１校から複数のチームが参加することは差し支えない。
　また、中学１、２年生の在籍生徒数が３名未満の中学校等については、近隣の中学校等に在籍する生徒と合同でチームを編成することも可能とする。

(3) 当日、競技開始時刻に遅れた者は、参加することはできない。また、当日、チーム内で欠席者が出た場合は、２名以下で参加することも可能とする。

(4) 生徒が在籍する中学校等の教員が、一次選考の競技監督及び二次選考の大会引率をできること。

７　競技方法等

(1) 一次選考
・チームで協力して筆記競技に取り組む。
・チームの得点で順位を決定し、各ブロック（札幌市、道央、道南、道北、道東）上位２チームを選定する。
　加えて各ブロック上位２チームを除く全体の上位５チームの計15チームに二次選考の出場権を与える。
※ブロックは、札幌市、道央（空知、石狩、後志）、道南（胆振、日高、渡島、檜山）、
　道北（上川、留萌、宗谷）、道東（オホーツク、十勝、釧路、根室）

(2) 二次選考
・チームで協力して実技競技に取り組む。
・二次選考の得点で順位を決定し、優勝チーム、準優勝チームの６名で１チームを編成し、全国大会へ派遣する。
・優勝チームが同点で２チームある場合は、２チームで編成し、３チーム以上ある場合は抽選により２チームを選出する。また、優勝チームが１チームで、準優勝チームが同点で２チーム以上ある場合は準優勝チームを抽選により選出する。
・二次選考及び全国大会に出場するチームの選手及び引率教員の旅費は、科学技術振興機構（JST）が支給する。

８　一次選考の競技で必要な持ち物

Googleフォームで解答ができるICT端末、筆記用具　※その他必要な持ち物については、別途連絡する。

９　表彰

優勝：１チーム、準優勝：１チーム、３位：１チーム

10 応募方法

学校長の推薦を受けて、別添の応募用紙を次の提出先に提出する。

【提出先】
・市町村立中学校等（札幌市を除く）⇒各教育局教育支援課教育支援係
・札幌市立中学校等⇒札幌市教育委員会学校教育部教育課程担当課
・国立、私立中学校等⇒各学校が所在する教育局教育支援課教育支援係
　※札幌市に所在する学校は石狩教育局教育支援課教育支援係

11 参加申込期限

<u>令和５年(2023年)７月14日(金)必着</u>

※チームのメンバー変更は、一次選考実施当日まで可能とする。(応募方法の提出先に連絡する)。